7 食に関する指導の全体計画

【生徒の実態】

- ・朝ごはんを毎日食べる生徒 85%
- ・朝食や夕食の時に「いただきます」
- 「ごちそうさま」のあいさつをしている 93%

和泉中学校 教育目標

- ①責任を持って、自己決定できる生徒~自律~
- ②一人ひとりを大切にできる生徒~尊重~
- ③たゆみなく学ぶ生徒~創造~

【第3次食育推進基本計画】

・朝食を欠食する子 0%

【第3次和泉市食育推進計画平成30年~令和4年】

- ・朝食をほぼ毎日食べている人の増加 95%以上
- ・食事の際、「いただきます」や「ごちそうさま」の
- あいさつを必ずしている人の割合の増加 75%以上

【和泉市教育委員会指導指針】

・確かな学力を身につけた心豊かな子ども

食育の視点

◇食事の重要性

◇心身の健康

◇食品を選択する能力 ◇感謝の心

◇社会性 ◇食文化



食に関する指導の目標

(知識・技能) 食に関する正しい知識を習得し、食の大切さ、楽しさを知る。

(思考力・判断力・表現力) 自らの食生活を振り返り、心身の成長・健康増進のための望ましい食習慣を身につける。

(学びに向かう力・人間性等) 日本・地域の食文化を理解し、感謝の心・食事マナーを身に付け、円滑な 人間関係の形成をめざす。



輝け和泉こはく学園

(**国府·伯太·黒鳥**小学校)

<小中一貫食育目標>

三食しっかりバランスよく食べる 子どもを育てる。

各学年の食に関する指導の目標

・バランスのとれた食事のとりかたの習 得、健全な成長に必要な食事への理解

・規則正しい食生活への理解と習慣

・日本の伝統行事食、地域の食に関する 理解 2年 ・会食のマナーと思いやりの心の ・日常の食を!

・栄養に関する正しい知識の理

解・地球的資源としての食料への

3年
・日常の食を豊かにするための社会性

- のある行動の育成 ・食に関する情報の正しい選択
- ・グローバル化した食の関心と理解

食育推進組織

(学校保健安全部)

委員長: 保健主事 委員: 保健主事、養護教諭、栄養教諭、各学年教諭 1~2名(給食主任)

と実践

(食物アレルギー対策委員会)

校長、養護教諭、栄養教諭、学年教諭

食に関する指導

教科における食に関する指導:関連する教科等において食に関する指導の視点を位置付けて指導

社会、理科、技術・家庭、保健体育、道徳、総合的な学習の時間、特別活動 等

給食の時間における食に関する指導:「食に関する指導:献立を通して学習、教科等で学習したことを確認

_ 給食指導:準備から片付けまでの一連の指導の中で習得

個別的な相談指導:肥満・やせ傾向、食物アレルギー・疾患、偏食、スポーツ

地場産物の活用

- ・和泉市産・大阪産食材を使った献立の採用(市統一献立):和泉市米、白みそ、いちごジャム、みかん等
- ・和泉市食材の給食への活用(エコ野菜):玉ねぎ、じゃがいも、大根等
- ・地場産物等の校内放送や掲示物を使用した給食時の指導の充実、教科等の学習や体験活動と関連を図る

家庭・地域との連携

〇給食ニュースの発行 〇保健便りの発行 ○校区食育通信の発行 ○校区農園の訪問 ○PTA給食試食会(校区小学校)

〇校区小学校出前授業 〇校区学校保健委員会(I月)

食育推進の評価

活動指標: 食に関する指導、学校給食の管理、連携・調整

成果指標: 食生活アンケート、保護者アンケート、学校アンケート